



うるおいコンサート

こんにちは ジャズ

晴れ渡る青空。3月7日午後2時小劇場にてalaクルーズ主催のうるおいコンサート「こんにちは ジャズ」が行われました。チケットは完売。当日にも券の問い合わせがあり、人気の高さがうかがえました。

コンサートは2部構成に分かれ、第一部は「枯葉」「となりのトトロ」などの演奏で盛り上がりました。会場から「子馬」などの題をいただき即興演奏する試みもあり、ドラムで表現した子馬に感動したお客様がいらっしゃいました。

第2部はリクエストを中心に進められました。「月の砂漠」がマサちゃんズによって見事なジャズに変身しました。2つの名曲を組み合わせた「テイク5～A列車で行こう」では手拍子で客席とステージが一体となりました。来場者からは「楽しかった」「子供ははじめてジャズを聞きました」などの声が聞かれました。



Interview インタビュー

Q 今回の選曲のコンセプトは？

A 子供にもわかるように。ジャズを知らない人にも受け入れられるように考えています。そして、ジャズにしにくいものにもチャレンジしたい。

Q ala の印象は？

A すごくいい。庭が広い。部屋数も多いし、地元の人が学べるようになっている所が素晴らしい。全国でも見本となるような所です。

Q ジャズの魅力は？

A 自由な所。即興が出来る所。簡単ではなく構築性を学ぶ過程で一しかかるところです。フォークソングは好きだったが一生かけてやるというどうもな、と思っていた。ジャズは一生やれそうな気がする。やりつづけるに不足はないですね！





福の神展

1月7日～12日、一階ギャラリーにおいて「福の神展」が開催されました。神札はおそろしく誰でも一度は目にしたことがあるはずですが、その図柄をじっくり眺めることはあまりありません。今回のように数十点が一度に展示されると、あらためてその図像の多様さに驚きます。

一年に何万枚も摺られることもある神札は、版木の摩滅や目詰まりで徐々に線が太くなり図像が分かりにくくなります。長い年月の間、版木に手を入れ摺り続けるうちに、別の図像に変化した時には裏返って左右逆の図像になったりします。一緒に展示された版木には、かすかにインクの匂いも残り、会場からは当時の人々の信仰心や彫師の思いまでもが伝わってくるようでした。「福の神」という名前前に惹かれてふらっと立ち寄る人も多く、訪れた人がみな何となく幸せな気分になれる、新春にふさわしい催しでした。

シネコレ

「若草物語」「道」の上映を観て

シネコレ

71年前と50年前に製作された映画が2本上映されました。最初に『若草物語』が上映され、映写が始まる頃には、ほぼ満席となりました。観客は往年の文学少女といえる人達で占められ「本も読んだけど、自分が生まれた頃の映画で作品に接したかった」という人が多く、理想的な家族の成長を描いた作品に時代を越えた人気を保っているのかもしれない。

この映画が終了すると、半数近くの観客が入れ替わり、ふたたび満席状態となりました。「この『道』

を観たかったから」という人もあり作品の時代が新しくなったことに合わせて、観客の年代が少々若くなったようです。やはり自分が生まれ育った時代の作品に興味が集まったようです。この映画が作られた時代、日本でも経済的にまだまだ大変な時で、食べることの厳しさを知っている人達がこの映画を観て、飽食の現代と比べて胸の痛む思いをした人が多かったようでした。次回の上映が楽しみです。

平成15年度上映作品

	上映月日	作品名	来場者
シネコレ5	04/13 (日)	ふたりの人魚	19
		三月のライオン	14
	04/14 (月)	ふたりの人魚	16
		三月のライオン	5
シネコレ6	04/27 (日)	戦艦ポチョムキン	21
		郵便配達は二度ベルを鳴らす	18
	04/28 (月)	戦艦ポチョムキン	33
		郵便配達は二度ベルを鳴らす	26
シネコレ7	05/11 (日)	八月のクリスマス	12
		ナナムの家	12
	05/12 (月)	八月のクリスマス	13
	ナナムの家	4	
シネコレ8	05/25 (日)	美女と野獣	21
		メトポリス	18
	05/26 (月)	美女と野獣	33
		メトポリス	26
シネコレ9	06/15 (日)	スタンド・バイミー	5
		スタンド・バイミー	6
シネコレ10	06/29 (日)	レ・ミゼラブル	73
	06/30 (月)	レ・ミゼラブル	87
シネコレ11	07/13 (日)	カリガリ博士	12
		デイメンシャ13	20
	07/14 (月)	カリガリ博士	20
		デイメンシャ13	21
シネコレ13	08/31 (日)	肉体と悪魔	37
	09/01 (月)	肉体と悪魔	37

	上映月日	作品名	来場者
シネコレ14	09/20 (土)	酔いどれ天使	20
		日本の悲劇	18
		羅生門	8
	09/21 (日)	酔いどれ天使	9
		喜びも悲しみも幾歳月	67
		羅生門	38
シネコレ15	09/22 (月)	酔いどれ天使	13
		日本の悲劇	19
		羅生門	10
	09/23 (火)	酔いどれ天使	11
		喜びも悲しみも幾歳月	45
		羅生門	2
シネコレ16	10/26 (日)	キートンのセブン・チャンス	6
		ジャズ・シンガー	9
	10/27 (月)	キートンのセブン・チャンス	19
		ジャズ・シンガー	17
シネコレ17	11/22 (土)	無声映画上映会	93
		無声映画上映会	36
シネコレ18	01/25 (日)	若草物語	109
		道	92
	01/26 (月)	若草物語	110
シネコレ19		道	92
	02/22 (日)	嵐が丘	110
		禁じられた遊び	110
	02/23 (月)	嵐が丘	110
	禁じられた遊び	110	



手作りレンガ

3月14日、第2回目の市民の皆さんによるレンガ作りが可児工業団地内のニッタイ工業で行われました。現在、ala入口横の通路に敷き詰めてあるレンガにイラストや文字が描かれており、来館者の話題になっています。このレンガは1 去年の1月に市民の方々が制作され、オープンにあわせて敷き詰められたものです。このメモリアルなレンガを自分も作りたいという要望が多く、市民から寄せられ、今回追加制作することになりました。

1月15日付の可児市広報で募集したところ数日で予定の280名を大幅に上回る応募があり、抽選で参加者を決定しました。

当日、参加者は40名ずつ7グループに別れ、第1グループは8時半から制作を始めました。ささゆりク

リーンパークでのごみ処理の最終段階で残る溶融スラグをリサイクル利用しているこのレンガは材質が粗く均でないため細かな文字などは書きにくく、最初戸惑う方もいらっしゃいましたが、それでも約1時間の制作時間に遅れることなく仕上げ、満足して帰られました。また、最終回にはスタッフやニッタイ工業の方も制作に参加しました。

このあとレンガは2週間ほど乾燥され、焼かれます。4月14日・15日には現在の場所へ続くところに埋め込まれる予定です。参加された皆さんには待ち遠しいことと思います。また、来館者の新たな話題にもなるでしょう。



全体会議

1月17日音楽ソフトにて「NPO法人アーククルーズ定款（案）」の説明と検討の為の全体会議が開催され、35名が出席し財団からも坪内課長と水口主任が出席されました。会議は定刻2時に始まり、澤野会長の法人化へむけての経過報告に続き、「NPO法人化委員会」委員長の千藤さんが細部にわたっての説明を行いました。アーククルーズの会則との相違点を中心に、なぜそのような変更するのかを事例を交えて解説し、出席した会員はそれぞれにメモを取りながら聞いていました。その後

に質疑応答があり、数名の会員から出された質問にも検討を加えながら細かく説明をしていました。

会議は約1時間半で終了し、引き続き交流会が開催されました。桑谷館長の挨拶、籠橋次長の乾杯の首頭が始まり、しばらく歓談の後、ビンゴゲームが始まりました。数字が読まれる度に歓声が上がリ、一喜一憂していましたが、数字の出し方が上手？なのか、なかなかみんなビンゴになりません。やがて次々と始め、準備された景品が皆さんの手元に渡っていきまし

た。机の上に並べられた景品を順番に取っていくやり方で、どれが良いかと色々と迷う場面も見られ、会場を更に盛り上げていました。この景品は会員の方たちの寄付で集められたものです。提供していただいた皆様、ありがとうございました。その後も歓談が続き、5時前に終了しました。

総会のご案内

日時 4月25日（日） 13：30～

場所 レセプションホール

★総会終了後交流会を行います
（参加費 2000円）

編集後記

子どもの頃、夕食前にかつおぶしを削っていました。今ではなつかしい風景です。古くなった木製削り器は、刃が錆び、役目を終えて亡き祖母の部屋に大切にしまわれています。

先日、鯉節削り器を買いました。削るたびに芳香が漂います。そしておいしいダシの材料となります。日常の小さなひとコマですが、何かに似ていると思ったら、校正の仕事に似ていました。持ち寄った原稿を毎回出席者全員で、真剣に話し合います。削ったり、直したり、手作りです。ドキドキ、ハラハラしながらも、今では皆様に読んでいただけることが、大きな喜びのひとつとなっています。準備号も含めると8誌を数えることができました。今後も末広がりとなりますよう、広報一同、ますますパワーアップを目指します。（K.H）

ala クルーズ事務局 TEL/FAX : 0574-61-3414

<http://www.kpac.or.jp/alacrews/>

Mail : alacrews@kpac.or.jp

